

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルアルスポット相場は、ギリシャが金融支援を巡る債権者側からの最新提案を拒否し、7月5日に国民投票を実施すると表明(加えて、Tsipras首相は緊縮策導入に「No」を投じるよう提唱すると発言)したことでリスク回避の動きが先行。一時3. 15台前半までレアル売りが進行したが、ショイブレ独財務相が非公式会合にて、「金融市場が制御不可能な混乱に陥るリスクはない」との認識を示したこともあり、その後は反転。引けにかけてレアル買いが優勢となり、3. 11台前半で取引を終えた。一方、ギリシャのデフォルトとユーロ圏離脱への懸念が高まったことで、中南米株価は総じて軟調な動きとなった。ボベスパ株式指数も前日比1. 9%安へ急落。国営石油会社ペトロプラスの株価が前日比3. 5%安となったことも株価全体を押し下げた(同社は債務負担を減らし、投資家の信頼を取り戻すため2015-19年の投資計画を8年ぶりの水準へ縮小すると公表したが、買いは続かず取引終盤に下げ足を早めた)。

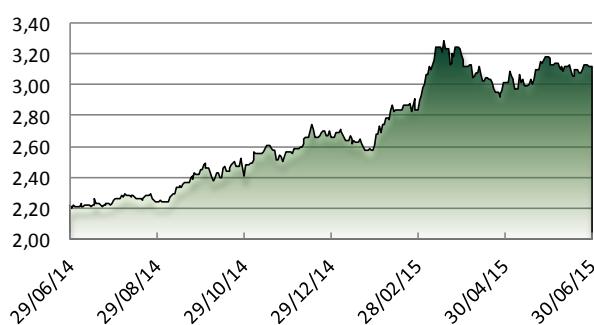
中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは6週連続で下方修正され、1. 49%減へ低下。インフレ率(IPCA)見通しも9%へ引き上げられた他、政策金利(Selic)見通しも14. 50%へ上昇した。中銀は前回会合において、インフレ抑制に向けて引締めサイクルを継続する姿勢を示したため、マーケットの政策金利見通しも上方修正されている。ギリシャは本日、国際通貨基金(IMF)に対する15億ユーロの債務返済期限を迎えるが、支払いはできない見込み。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月26日	6月29日	前日比	5月29日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,58	39,31	-0,27	39,06	+0,25
USD / BRL Spot	BRL	3,1293	3,1177	-0,0116	3,1787	-0,0610
USD / JPY Spot	JPY	123,85	122,54	-1,31	124,15	-1,61
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	54.017	53.014	-1.003	52.760	+254
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	256,4	263,8	+7,4	235,5	+28,3
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,60	12,67	+0,07	12,22	+0,45
DI Future Jul16 (金利先物)	%	14,37	14,32	-0,05	13,83	+0,49
3 Months US Dollar Libor	%	0,282	0,282	+0,000	0,284	-0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	224,9	223,6	-1,3	223,2	+0,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

